

# 美篤保育園

住所：伊那市美篤5437-2 定員：150名

〈園の愛称〉きらきらなよし保育園おひさまの光をいっぱい受け、とても明るい保育園です。園庭の真ん中には、イチヨウと白木蓮の大木があり、春には花を楽しませてくれ、暑い夏には木陰を作り、秋は落ち葉でいっぱい遊ぶことができます。芝生のコーナーでは、裸足で芝の感触を味わいながら遊ぶことができます。また、隣接する小学校の裏山や近所の広場などで自然にたっぷり触れて遊んでいます。

地域の方と虫探し…  
「あっ、いた!!」



夕暮れのほしまつり★  
ランタンの光が幻想的!

裏山で冒険だよ!(^\_^)!



## い〜ながるがるっ子

試してみたがる  
エピソード

### 「うまくながれたよ」

わが園のシンボルツリー

『はくもくれん』

子ども達は、裏山へ出かけていくと、切り株、木、葉っぱ、坂道など自然物や環境から発想して遊んでいます。園庭は同じ戸外でも、固定遊具や砂場など既製品が設えてあります。子ども達の創造力や想像力を刺激し、「試してみたがる」「工夫したがる」ような環境素材として木の板、短い丸太、ケーブルドラム、雨樋など用意しました。



年中児が雨樋をつなげて水を流そうとしていました。何本も雨樋をつなげ、緩やかな傾斜をつけたくて支えになるものを探し始めました。Tくんは丸太を持ってきましたが、高さが足りず、安定もしません。M君がタイヤのホイールを持ってくるとぴったりです。さっそく水を流しましたが、連結部分から水が漏れてしまいます。子どもたちはじっと考え、連結した雨樋を上下組み換えてみました。見事に水が流れ「やったー!」と大喜びです。

### 保育士のコメント!

年少の時に、雨樋を使って水を流す面白さを経験済みの子ども達が、今度はもっと長くするにはどうすればいいか考えました。園庭にある素材を使い、雨樋の組み方を工夫し、試行錯誤して成功した喜びは、次への遊びの原動力になると感じました。

